

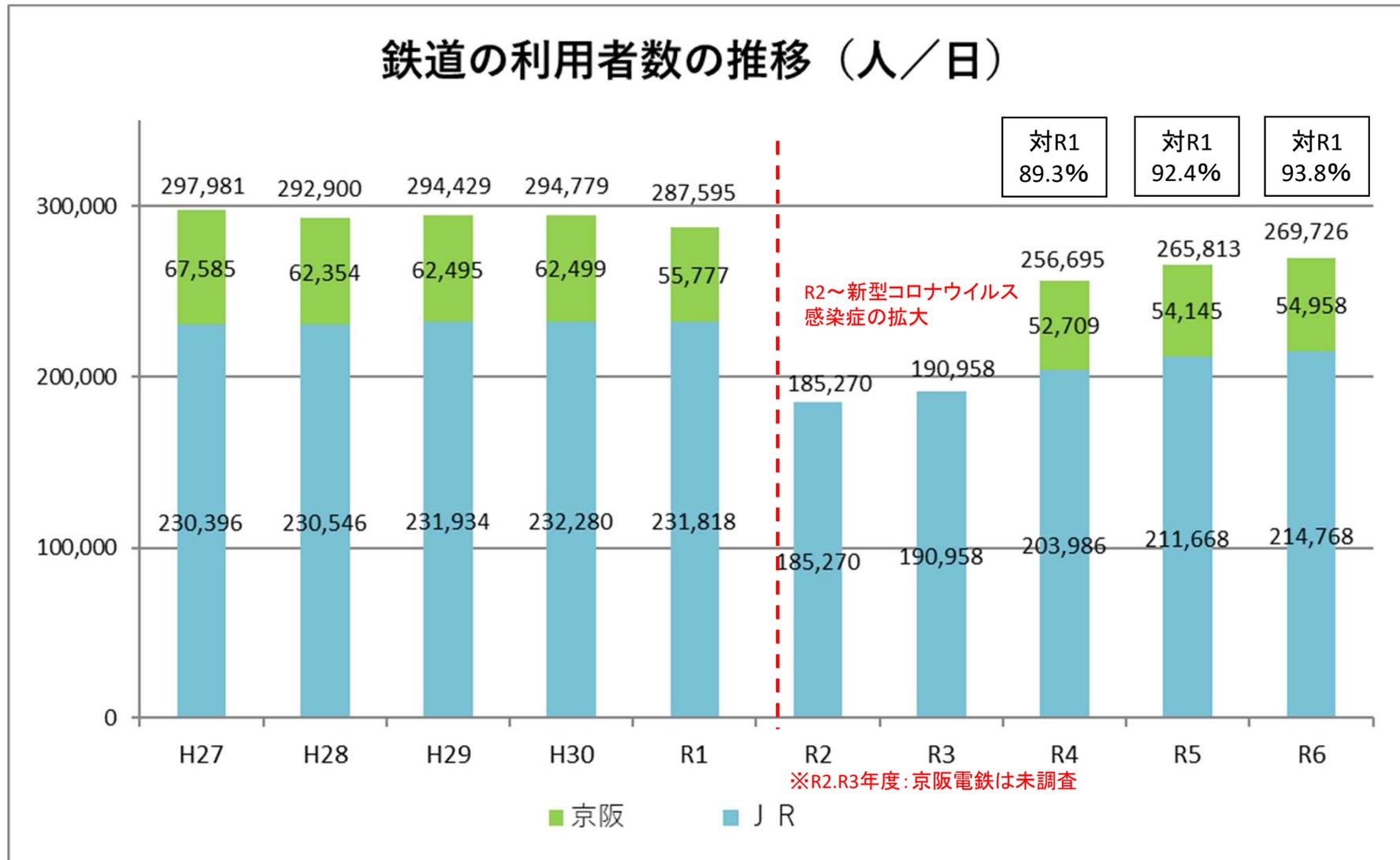
第2次大津市地域公共交通計画について

令和7年6月24日

建設部 地域交通政策課

第2次大津市地域公共交通計画について

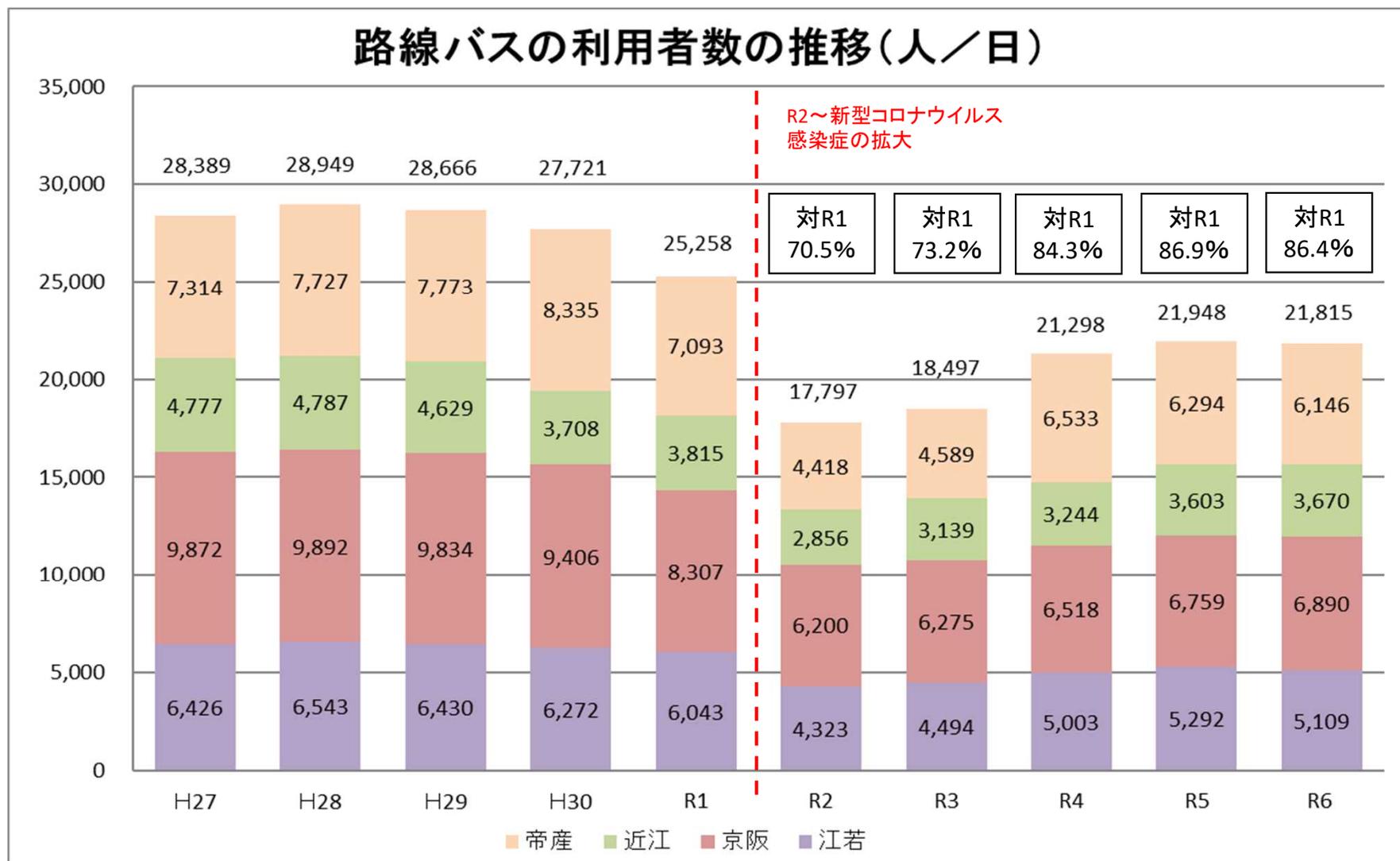
1 鉄道の利用者数の推移



※京阪電気鉄道(株)についてはH27年度は未調査のためデータがなく、前年度と同値をとる。R2,R3年度も未調査のためデータがないが、新型コロナウイルス感染症による影響が大きいため前年度のデータを使わず未調査としている。

第2次大津市地域公共交通計画について

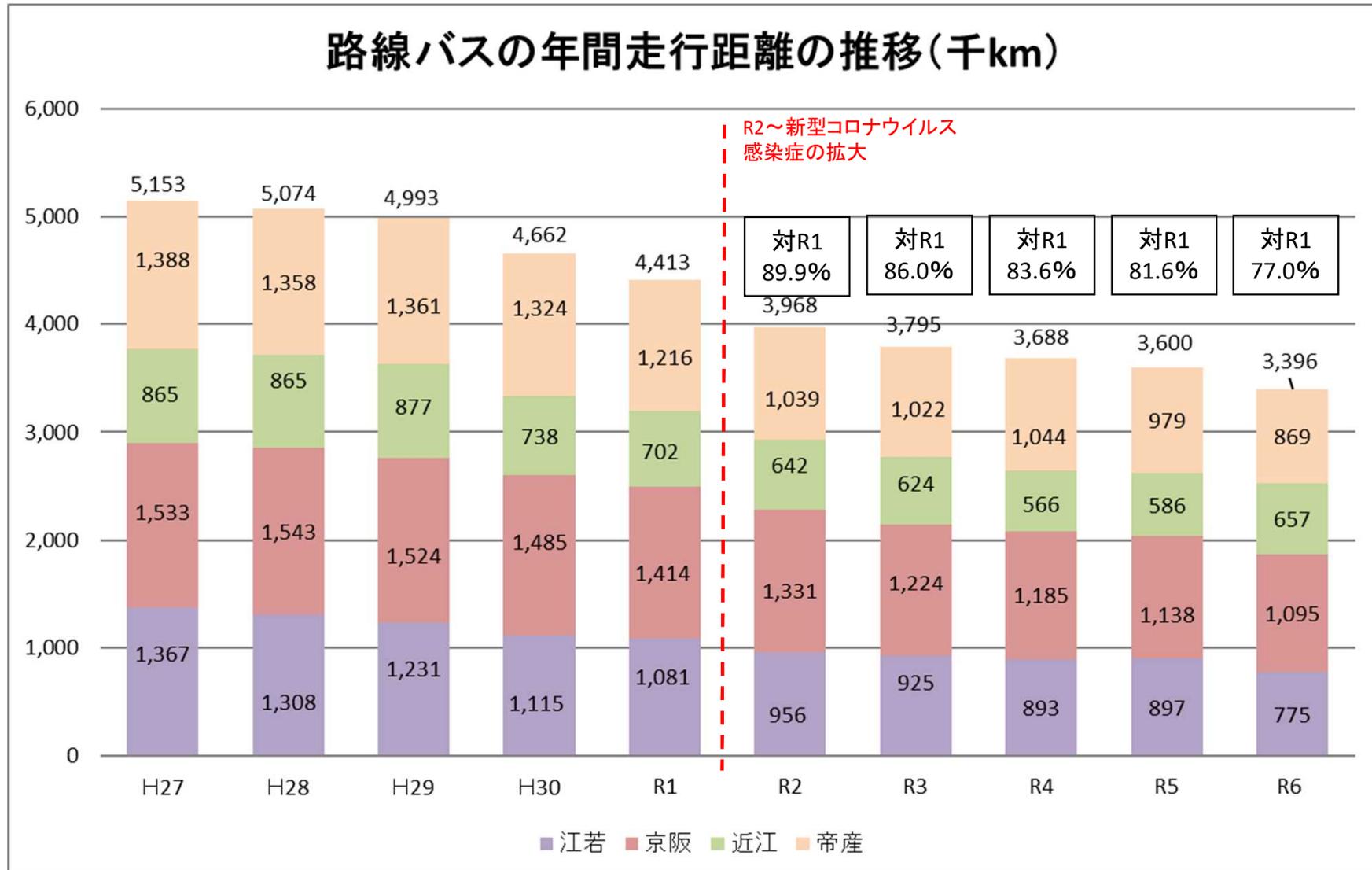
2 路線バスの利用者数の推移



出典：大津市鉄道に関する利用実態調査、大津市バス交通に関する利用実態調査

第2次大津市地域公共交通計画について

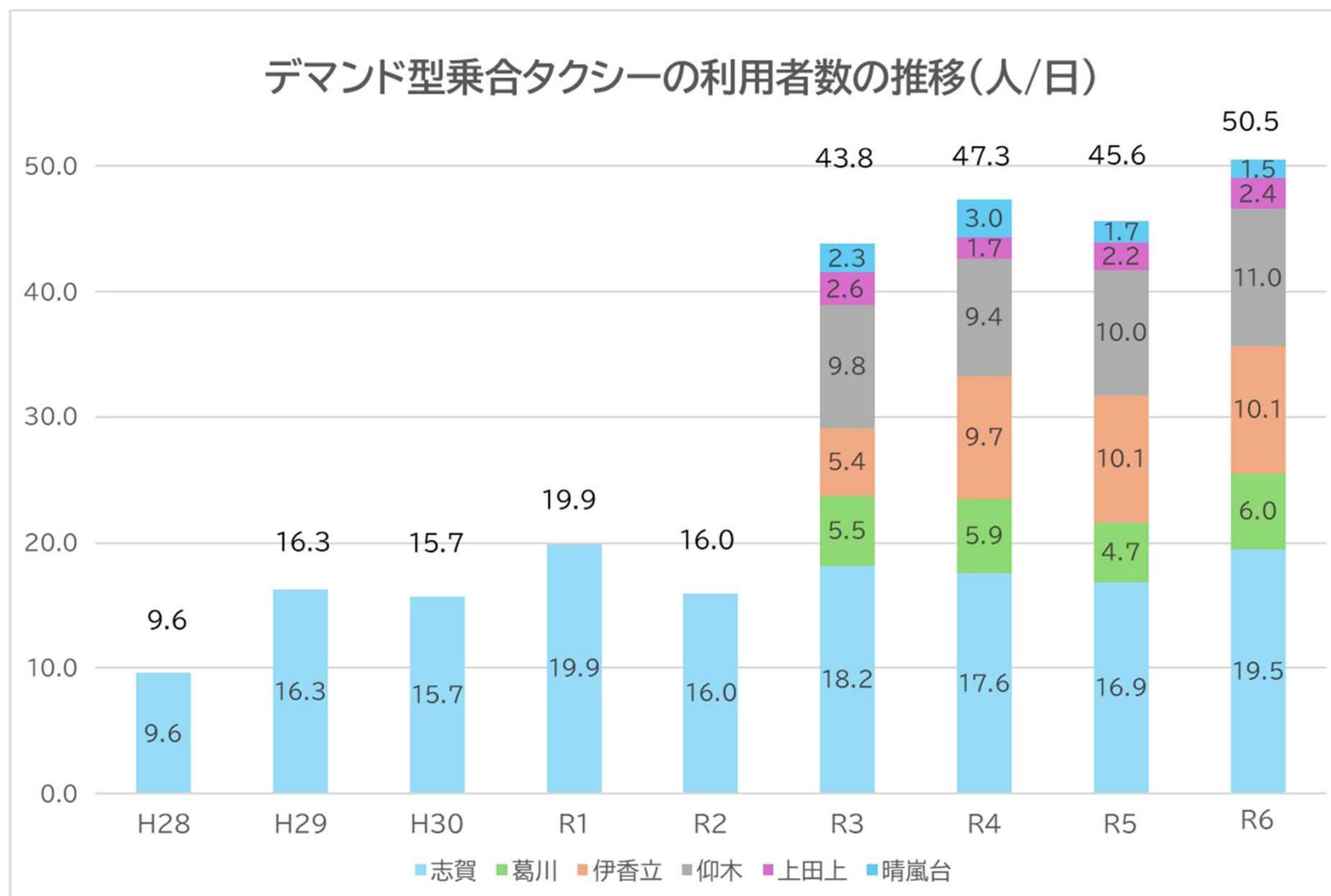
3 路線バスの年間走行距離の推移



出典：大津市鉄道に関する利用実態調査、大津市バス交通に関する利用実態調査

第2次大津市地域公共交通計画について

4 デマンド型乗合タクシーの利用者数の推移



※志賀地域デマンド型乗合タクシーは、H27.10開始

※葛川・伊香立・仰木・上田上・晴嵐台地域デマンド型乗合タクシーは、R3.4開始

第2次大津市地域公共交通計画について

5 現行計画における指標数値

指標		目標値(R7年度)	実績(R6年度)
鉄道の利用者数	J R	R元年度水準 (231,818人/日) を維持	214,768人/日
	京阪電車	R元年度水準 (55,777人/日) を維持	54,958人/日
路線バスの実車走行キロあたりの利用者数		R元年度水準 (2.09人/km) を維持	2.34人/km
路線維持のために国・県・市が補助するバス路線の収支率		R元年度水準 (52.7%) を維持	63.1%
地域公共交通サービス全般に対する大津市の財政負担額		R2年度水準 (178,613千円) を維持	96,089千円 (R6年度実績)
公共交通による人口カバー率		93%	—
地域の交通課題を解決するために地域が主体となって検討・協議・運営等を行う取組の数		14件	10件

第2次大津市地域公共交通計画について

6 現行計画における現状等について

【地域公共交通を取り巻く環境】

少子高齢化の進行、深刻化する運転手不足、労働環境の変化（改善基準告示の対応等）、生活様式の変化、物価の高騰 など

【これまでの取組を踏まえた課題等】

- ・人口構造や生活様式等の変化に伴う通勤、通学、業務目的における公共交通の利用者数の減少
- ・技術の進展（キャッシュレス化、自動運転技術の見通し等）
- ・厳しさを増す交通事業者の経営環境（深刻化する運転手不足、労働環境の変化、やむを得ない減便・廃止等の運行内容の見直し、運賃値上げ等） など



第2次計画の策定にあたっては、現状の調査・分析や現行計画の基本方針等を踏まえ、検討を進めていく。

第2次大津市地域公共交通計画について

7 今後のスケジュール(案)

令和7年5月～	調査・分析等の実施 各種アンケート・ヒアリング等の実施
8月	計画骨子案の策定
～12月	計画素案の策定
令和8年1月	パブリックコメントの実施
3月	計画の策定